

平成25年度 決算報告書

国立大学法人 旭川医科大学

(単位：百万円)

区 分	予 算 額	決 算 額	差 額 (決算－予算)	備 考
収入				
運営費交付金	5,201	5,213	12	(注1)
施設整備費補助金	910	763	△ 147	(注2)
補助金等収入	331	499	168	(注3)
国立大学財務・経営センター施設費交付金	34	34	0	
自己収入	18,929	19,406	477	
授業料、入学料及び検定料収入	676	670	△ 6	(注4)
附属病院収入	18,014	18,484	470	(注5)
雑収入	239	252	13	(注6)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	851	941	90	(注7)
引当金取崩	0	17	17	
長期借入金収入	78	78	0	
貸付回収金	7	22	15	(注8)
目的積立金取崩	0	0	0	
計	26,341	26,973	632	
支出				
業務費	22,565	23,707	1,142	
教育研究経費	4,784	4,711	△ 73	(注9)
診療経費	17,781	18,996	1,215	(注10)
施設整備費	1,022	875	△ 147	(注11)
補助金等	331	499	168	(注12)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	851	931	80	(注13)
貸付金	87	79	△ 8	(注14)
長期借入金償還金	1,485	1,485	0	
計	26,341	27,576	1,235	
収入－支出	0	△ 603	△ 603	

○予算と決算の差異について

(注1) 運営費交付金については、復興関連事業の追加交付等により、予算金額に比して決算金額が12百万円多額となっております。

(注2) 施設整備費補助金については、老朽対策等基盤整備事業の一部が翌年度へ繰越となったことにより、予算金額に比して決算金額が147百万円少額となっております。

- (注3) 補助金等収入については、各種補助金等の獲得に努めたため、予算金額に比して決算金額が168百万円多額となっております。
- (注4) 授業料、入学料及び検定料収入については、在籍者数が当初の見込みを下回ったことにより、予算金額に比して決算金額が6百万円少額となっております。
- (注5) 附属病院収入については、手術件数の増、在院日数の短縮等による入院診療単価の向上及び外来患者数の増などにより、予算金額に比して決算金額が470百万円多額となっております。
- (注6) 雑収入については、主として学内駐車場収入、保険金収入等の増により、予算金額に比して決算金額が13百万円多額となっております。
- (注7) 産学連携等研究収入及び寄附金収入については、予算段階では予定していなかった国（の各組織、特殊法人）及び民間からの受託研究や寄附金の獲得に努めたことにより、予算金額に比して決算金額が90百万円多額となっております。
- (注8) 貸付回収金については、本学独自の制度である奨学資金回収金の増により、予算金額に比して決算金額が15百万円多額となっております。
- (注9) 教育研究経費については、給与等人件費の減により、予算金額に比して決算金額が73百万円少額となっております。
- (注10) 診療経費については、附属病院収入増加に伴う医療材料等の執行増、医療機器更新費の増加及び電気・ガス料金の値上がり等により、予算金額に比して決算金額が1,215百万円多額となっております。
- (注11) 施設整備費については、（注2）に示した理由により、予算金額に比して決算金額が147百万円少額となっております。
- (注12) 補助金等については、（注3）に示した理由により、予算金額に比して決算金額が168百万円多額となっております。
- (注13) 産学連携等研究経費及び寄附金事業費等については、（注7）に示した理由により、予算金額に比して決算金額が80百万円多額となっております。
- (注14) 貸付金については、学生への貸与が当初の見込みを下回ったことにより、予算額に比して決算金額が8百万円少額となっております。